

凡例



: ダム・ため池



: 頭首工・取水口



: 用水施設



: 分水工



: 排水施設



: 発電所

市町村	名 称	施 設 の 概 要	整理 番号
五泉市	<p>子ども おおや ち つつみ 子供らがカヌーを学ぶ 大谷地堤</p> 	 <p>大谷地堤</p> <p>おおや ち つつみ 大谷地堤</p> <p>大谷地堤は旧村松町の内野原開拓の用水源として江戸安政2年(1855)から6年の歳月をかけて築造されたため池で、現在も地域の農地174haを灌漑しています。湖面ではカヌー教室が開かれ、防火訓練や消火用水にも利用されています。周辺ではアジサイやマツバギクの植栽が行われ地域の憩いの場になっています。</p> <p>所在地 五泉市阿弥陀瀬</p> <p>管理者 仙見川土地改良区</p>	26
五泉市	<p>子ども さかな あそ なかやま いけ 子供らが魚と戯ぶ 中山ため池</p> 	 <p>中山ため池</p> <p>なかやま いけ 中山ため池</p> <p>中山ため池は五泉市長橋地内の農地2haを灌漑するための貯水施設です。明治元年に築造され当時は49haの農地に水を供給して長年地域農業に貢献してきました。地域の人が毎年、草刈りや道路の補修などを行い子供会が生き物調査を行って大切に管理しています。</p> <p>所在地 五泉市長橋</p> <p>管理者 早出川土地改良区</p>	27
五泉市	<p>むらまつ のう ち うるお しゅすい し せつ 村松の農地を潤す取水施設</p> 	 <p>早出川頭首工</p> <p>はやでがわとうしゅこう 早出川頭首工</p> <p>早出川頭首工は五泉市(旧村松町)の農地1,450haを灌漑するための取水施設です。周辺の取水施設を統合して昭和47年に国営新津郷農業水利事業によって造られました。</p> <p>所在地 五泉市水戸野</p> <p>管理者 五泉市</p>	28
五泉市	<p>ほたる はくく じゅうにがわ カワニナで 蛭 育む 十二川</p>  	 <p>十二川</p> <p>じゅうにがわ 十二川</p> <p>十二川は五泉市別所地内の用排水施設です。水の流れを緩やかにして水生生物が棲みやすくなるための淀み(ワンド)を設置し、子供会によって用水路の生き物調査が行われているほか、水辺における地域住民のふれあいの場となっています。</p> <p>所在地 五泉市別所</p> <p>管理者 十全土地改良区</p>	29
佐渡市	<p>と き さと 朱鷺の里</p> <p>さ と のう ち うるお ぐん 佐渡の農地を潤すダム群</p> 	 <p>国営小倉ダム ほか</p> <p>さ わだ にいぼ にいぼだい はもち けんえいおぐらがわ こくえいおぐら と き こ 佐和田ダム、新穂ダム、新穂第2ダム、羽茂ダム、県営小倉川ダム、国営小倉ダム(朱鷺湖)、 藤津川ダム、国営外山ダム(外山湖)</p> <p>佐渡島は新潟に比べ年間降水量が少なく昔から農業用水が不足する地域でした。江戸初期に金鉱山で賑わうようになり人口が増えると新田開発が進められ用水を貯める多くのため池も造られました。戦後から今日に至るまで国仲平野の水不足を解消するためにこれらの農業用ダムが建設され、これによりほ場の整備も進み佐渡農業の近代化に大きく貢献しました。</p> <p>所在地 佐渡市山田・上新穂・下川茂・小倉ほか</p> <p>管理者 佐渡市ほか</p>	30

凡例  : ダム・ため池  : 頭首工・取水口  : 用水施設  : 分水工  : 排水施設  : 発電所

市町村	名称	施設概要	整理番号
佐渡市	<p>ほうじょう まいささ 豊稷の舞捧げる</p> <p>さど あかだま すぎいけ 佐渡 赤玉の 杉池</p> 	 <p>杉池</p> <p>すぎいけ 杉池</p> <p>杉池は昭和40年に県の文化財に指定された樹齢三百年以上の広葉樹林に囲まれた神秘的な池で、佐渡市赤玉地域の農地25haを灌漑しています。杉池大明神を祭る赤玉神社では5月に赤玉杉池まつりが行われ古典芸能が奉納されます。</p> <p>所在地 佐渡市赤玉 管理者 赤玉集落</p>	31
佐渡市	<p>きんぼくさんろく いだ ようすい し せつ 金北山麓に抱かれる用水施設</p>  	 <p>六つ江頭首工ほか</p> <p>むつえとうしゅこう なかのいり いけ やはた いけ あんようじ いけ 六つ江頭首工、仲ノ入ため池、八幡ため池、安養寺ため池</p> <p>佐渡島は新潟に比べ年間降水量が少なく昔から農業用水が不足する地域でした。江戸初期に金銀山で賑わうようになり人口が増えると新田開発が進められ用水を貯める多くのため池が造られました。限られた水資源を有効に使う水利慣行やため池などの用水施設も今なお現役で佐渡の農業と暮らしを支えています。</p> <p>所在地 佐渡市金井新保・中興・石田・吉井本郷 管理者 新保川水系事業区、金井土地改良区ほか</p>	32
佐渡市	<p>あしかが むかし 足利の昔にできた</p> <p>かみよこやま ようすい ろ 上横山の用水路</p> 	 <p>上江用水</p> <p>うわえようすい 上江用水</p> <p>上江用水は佐渡市上横山地域の農地150haを灌漑する用水施設です。長江川上流の山腹水路で足利時代から掘り継がれ江戸慶長11年(1606)に完成したと伝えられています。一の堰から水を取り入れ三ツ江分水までの約1kmの水路で5集落に分水されますが、貴重な水を無駄にしないため、それぞれの水路には全て時間で水を割り振る番水制が敷かれています。</p> <p>所在地 佐渡市上横山ほか 管理者 上横山集落</p>	33
佐渡市	<p>さど くになか 佐渡 国仲の</p> <p>のうち しゅうらく まも はいすい し せつ 農地や集落を守る排水施設</p> 	 <p>国仲排水機場 ほか</p> <p>くになかはいすいきじょう なかおきはいすいきじょう かないはいすいきじょう みながわはいすいきじょう 国仲排水機場、中興排水機場、金井排水機場、皆川排水機場</p> <p>大佐渡山地と小佐渡山地に囲まれた国仲平野中央に国府川が真野湾へ注いでいます。国府川は河口閉塞や上中流の湛水などが新田開発の障害となっていたため、江戸寛永5年(1628)佐渡奉行所による河口改修等が行われてきました。現在は、平成元年の河川改修により洪水時に特定の田に水を流す排水慣行が姿を消すとともに、これらの排水機場を含む多くの排水施設の整備によって地域の農地や集落が守られています。</p> <p>所在地 佐渡市八幡・金井新保・新穂皆川ほか 管理者 国仲西部土地改良区ほか</p>	34
三条市	<p>うえき さと 植木の里</p> <p>さんじょう ほ ない いこ いけ 三条保内の憩いのため池</p> 	 <p>中央ため池 ほか</p> <p>ちゅうおう いけ だい いけ みやのうら いけ 中央ため池、第2ため池、宮ノ浦ため池</p> <p>三条市保内にあるため池は100年以上にわたって地域の農地を灌漑してきました。いずれのため池も里山の緑に囲まれ、改修の際に自然や景観に配慮した整備が行われたこともあって地域住民の憩いの場となっています。</p> <p>所在地 三条市下保内 管理者 三条市</p>	35

凡例  : ダム・ため池  : 頭首工・取水口  : 用水施設  : 分水工  : 排水施設  : 発電所

市町村	名称	施設概要	整理番号
三条市	<p>さんじょう さとやま みどり は いけ 三条の里山に緑の映えるため池</p>  <p>大池ため池 ほか</p>	<p>もとながさわ いけ おおいけ いけ 元長沢ため池、大池ため池</p> <p>三条市の里山に古くからあるため池で、元長沢ため池は築造から100年以上、大池ため池は300年以上地域の農地を潤してきました。両ため池とも老朽化が進んだため、近年整備が行われました。里山に静かに佇むため池は、憩いの場としても親しまれ、大切に管理されています。</p> <p>所在地 <small>さんじょうしながさわ ながみね</small> 三条市長沢・長嶺</p> <p>管理者 三条市</p>	36
三条市	<p>けいしょうち やぎ がはなのぞ しゅすい しせつ 景勝地 八木ヶ鼻眺む取水施設</p>  <p>五十嵐川上流部頭首工</p>	<p>いからしがわじょうりゅうぶとうしゅこう 五十嵐川上流部頭首工</p> <p>旧下田村の景勝地「八木ヶ鼻」の下流に昭和42年造られた五十嵐川兩岸の農地777haを灌漑するための取水施設です。ここで取水した水は農業用水のほか地域の防火や流雪用水にも使われています。</p> <p>所在地 <small>さんじょうしきたいもがわ</small> 三条市北五百川</p> <p>管理者 下田土地改良区</p>	37
三条市	<p>いからしがわかりゅう 五十嵐川下流の のうぎょう ささ ようすい しせつ 農業を支える用水施設</p>   <p>五十嵐川下流部頭首工 ほか</p>	<p>いからしがわかりゅうぶとうしゅこう たがわようすいろ くりばやしろうすいろかけひほんじょうじだい ようすいきじょう 五十嵐川下流部頭首工、田川用水路、栗林用水路掛樋、本成寺第3揚水機場</p> <p>五十嵐川下流域は用水源の五十嵐川の水量が少なく干ばつの苦勞が絶えない地域でした。昭和39年上流に笠堀ダムが完成し、さらに昭和46年に五十嵐川下流部頭首工が完成したことにより三条市、加茂市の農地2,040haを灌漑するための農業用水を安定的に取水できるようになりました。地域には田川用水路などの用水路が網の目のように配置され農業の他防火用水などにも利用され、地域の暮らしを支えています。</p> <p>所在地 <small>さんじょうしかごば</small> 三条市箆場 ほか</p> <p>管理者 三条土地改良区</p>	38
三条市	<p>らんなん さと 嵐南の郷の のうち しゅうらく まも はいすい きじょう 農地や集落を守る排水機場</p>  <p>刈谷田川右岸排水機場</p>	<p>かりやたがわうがんはいすいきじょう 刈谷田川右岸排水機場</p> <p>五十嵐川の南の地域を嵐南(らんなん)と呼びますが、刈谷田川右岸排水機場は、信濃川、刈谷田川、五十嵐川に囲まれた嵐南郷で洪水時に自然排水ができない低湿な8,930haの農地と集落を水害から守る排水施設です。昭和50年に国営刈谷田川右岸土地改良事業で建設されました。</p> <p>所在地 <small>さんじょうしいまい</small> 三条市今井</p> <p>管理者 新潟県</p>	39
新発田市 聖籠町	<p>さと しぼた あやめの里 新発田の のうぎょう ささ かじかわ ようすい しせつ 農業を支える加治川の用水施設</p>    <p>内の倉ダム ほか</p>	<p>うち くら うち くらはつでんしょ かじかわだい とうしゅこう かじかわだい とうしゅこう 内の倉ダム、内の倉発電所、加治川第1頭首工、加治川第2頭首工</p> <p>内の倉ダム、加治川第1、第2頭首工は、加治川沿岸の農地7,400haを灌漑する農業用水とともに新発田市の上水道の水も供給する用水施設です。内の倉ダムは洪水調整の機能も兼ねています。また、ダム下流には農業用水を利用したのものとしては日本最大出力の水力発電所があり、農業水利施設の維持管理に役だっています。</p> <p>所在地 <small>しぼたしおど おおつき</small> 新発田市小戸・大槻 ほか</p> <p>管理者 新潟県、加治川沿岸土地改良区連合</p>	40

凡例  : ダム・ため池  : 頭首工・取水口  : 用水施設  : 分水工  : 排水施設  : 発電所

市町村	名 称	施 設 の 概 要	整理 番号
新発田市	<p>ようがいさん せ しゅすい し せつ 要害山を背にする取水施設</p> 	 <p>坂井川頭首工</p> <p>所在地 新発田市蔵光</p> <p>管理者 加治郷土地改良区</p>	41
新発田市 聖籠町	<p>さくらばな みなも は 桜花 水面に映える 派川加治川せせらぎ水路</p> 	 <p>派川加治川せせらぎ水路</p> <p>所在地 新発田市真野原外</p> <p>管理者 新発田市、聖籠町ほか</p>	42
新発田市	<p>か おうちょう しょだいおう な かん うつみようすい 夏王朝 初代王の名冠す 禹泉用水</p> 	 <p>禹泉用水・ホッタ切り</p> <p>所在地 新発田市板山</p> <p>管理者 板山自治会</p>	43
新発田市 胎内市	<p>しおづ がた しうん じ がた 塩津瀉(紫雲寺瀉)を 美田に変えた排水路</p> 	 <p>落堀川</p> <p>所在地 新発田市、胎内市</p> <p>管理者 新潟県</p>	44
上越市	<p>くび き いなさくはっしょう ち 頸城稲作発祥の地 青野のため池</p> 	 <p>青野池</p> <p>所在地 上越市青野</p> <p>管理者 関川水系土地改良区</p>	45

凡例



: ダム・ため池



: 頭首工・取水口



: 用水施設



: 分水工



: 排水施設



: 発電所

市町村	名 称	施 設 の 概 要	整理番号
上越市	<p>けんないさいしん し ぜん こ 県内最深の自然湖 りゅうじんでんせつた ぼうがいけ 龍神伝説伝わる 坊ヶ池</p> 	 <p>坊ヶ池</p> <p>ぼうがいけ 坊ヶ池</p> <p>坊ヶ池は上越市清里区の農地265haを灌漑する貯水施設です。坊ヶ池は水深33mと県内で一番深い自然湖で農業用水のほか清里地区の水道水に利用され、龍神伝説など多くの民話が伝わる神秘的な池として毎年神事や祭りが行われます。平成22年3月全国の「ため池百選」の一つに選ばれています。</p> <p>所在地 <small>じょうえつしきよさとくあおやなぎ</small> 上越市清里区青柳</p> <p>管理者 坊ヶ池土地改良区</p>	46
上越市	<p>さか よねやま うつく あさひ いけ 逆さ米山が美しい 朝日池</p> 	 <p>朝日池</p> <p>あさひいけ 朝日池</p> <p>朝日池は340年以上前に高田藩の新田開発に伴って造成された農地276haを灌漑する貯水施設です。79haの広大な湖面に映る米山が美しく、春から秋のヘラブナ釣り、初夏のジュンサイ採り、冬は白雁や白鳥などの飛来地として全国から多くの野鳥ファンが訪れるなど、四季を通じて人々に親しまれています。平成22年3月全国の「ため池百選」の一つに選ばれています。</p> <p>所在地 <small>じょうえつしおおがたくうちがんごしんでん</small> 上越市大潟区内雁子新田</p> <p>管理者 朝日池土地改良区</p>	47
上越市	<p>きよ わきみず たた 清らかな湧水を湛える じょうえつ なかごう ことぶきいけ 上越 中郷の 寿池</p> 	 <p>寿池</p> <p>ことぶきいけ 寿池</p> <p>寿池は旧中郷村片貝にある農地9haを灌漑する貯水施設です。「五反田の堤」とも呼ばれ明治初期に湧水を堰止めて造られました。池からの眺望は素晴らしく湧水はお茶の水としても利用されています。</p> <p>所在地 <small>じょうえつしなかごうくかたかい</small> 上越市中郷区片貝</p> <p>管理者 上越市</p>	48
上越市	<p>み やま さと いだ 深山の里に抱かれる じょうえつ まき みやた いけ 上越 牧の 宮田ため池</p> 	 <p>宮田ため池</p> <p>みやた いけ 宮田ため池</p> <p>宮田ため池は上越市牧区岩神集落の棚田6haを灌漑する貯水施設です。大昔の地滑りでできたと言われ、近年の改修で貯水量を増やし、新たな棚田も灌漑しています。池周囲に菖蒲や桜の木が植えられ、住民の手で大切に管理されています。</p> <p>所在地 <small>じょうえつしまきくいわがみ</small> 上越市牧区岩神</p> <p>管理者 宮田池管理組合</p>	49
上越市	<p>おおぶげごう しんでんひら ようすい し せつ 大漕郷に新田拓いた用水施設</p>  	 <p>大漕用水路 ほか</p> <p>おおぶけごう おおいけ こいけ 大漕用水路、大池・小池</p> <p>大漕郷の新田開発を行うため江戸正保元年(1644)に上越市浦川原区の保倉川から取水し、20kmもの距離を送水する大漕用水路が造られました。大池・小池は自然公園「大池いこいの森」として有名ですが、大漕用水を一時貯留し用水が足りなくなったとき補給する貯水施設としての役割を担い、これらの用水施設は今も上越市頸城区の農地を潤しています。</p> <p>所在地 <small>じょうえつしうらがわらく くびきく</small> 上越市浦川原区・頸城区</p> <p>管理者 頸城土地改良区</p>	50